

北本市
& green
[アンドグリーン]

行政広報を通し、公共から考共へ

2022年10月15日

日本広報学会第28回研究発表全国大会@東日本国際大学

パブリシク株式会社 林

自己紹介

林 博司 パブリシंक株式会社 代表

慶應大学法学部政治学科在籍時、元総務大臣・鳥取県知事である片山善博教授の研究室1期生として地方自治を専攻。福祉施策・官学連携・議会運営・財政分析・自治体フィールドワーク等を実施。

2010年埼玉県北本市役所入庁

・情報政策担当(2010)

情報系システムリニューアル。

・広報担当時(2011-2015)

広報紙全面リニューアル、AIチャットボット導入(全国初)、オープンデータ自動連携ホームページ更新システム導入(全国初)。

・財政担当時(2016-2018)

財政状況を分かりやすく市民に伝える取組(全国広報コンクール入選)、市民公開型事務事業評価システム構築。

・シティプロモーション・ふるさと納税担当時(2019-2021)

17年ぶりの人口社会増となったシティプロモーション「&green、マーケットの学校・&greenmarket」(シティプロモーションアワード2021金賞、全国広報コンクール2022内閣総理大臣賞受賞)、2年連続ふるさと納税埼玉県寄付額1位。(2018年1億→2019年2億→2020年6億→2021年9億) 市民提案型ふるさと納税クラウドファンディング、楽器寄附ふるさと納税実施(首都圏初)。

- 「地方公務員が本当にすごい!」と思う地方公務員アワード2021受賞
- 地方自治研究賞2018最優秀賞
- 北本・桶川市職員自主勉強会KOAS主催



パブリシンク
PUBLITHINK



パブリシンクについて

パブリシンクは、まちに関わる主体が持続性を高め・繋がり合い、楽しく、愛着のある暮らしを

サービス内容

広報プロモーション、ふるさと納税事業、行政連携や地域活性化に関する事業について。お気軽に

プロジェクト事例

プロジェクト事例

北本市紹介

概要

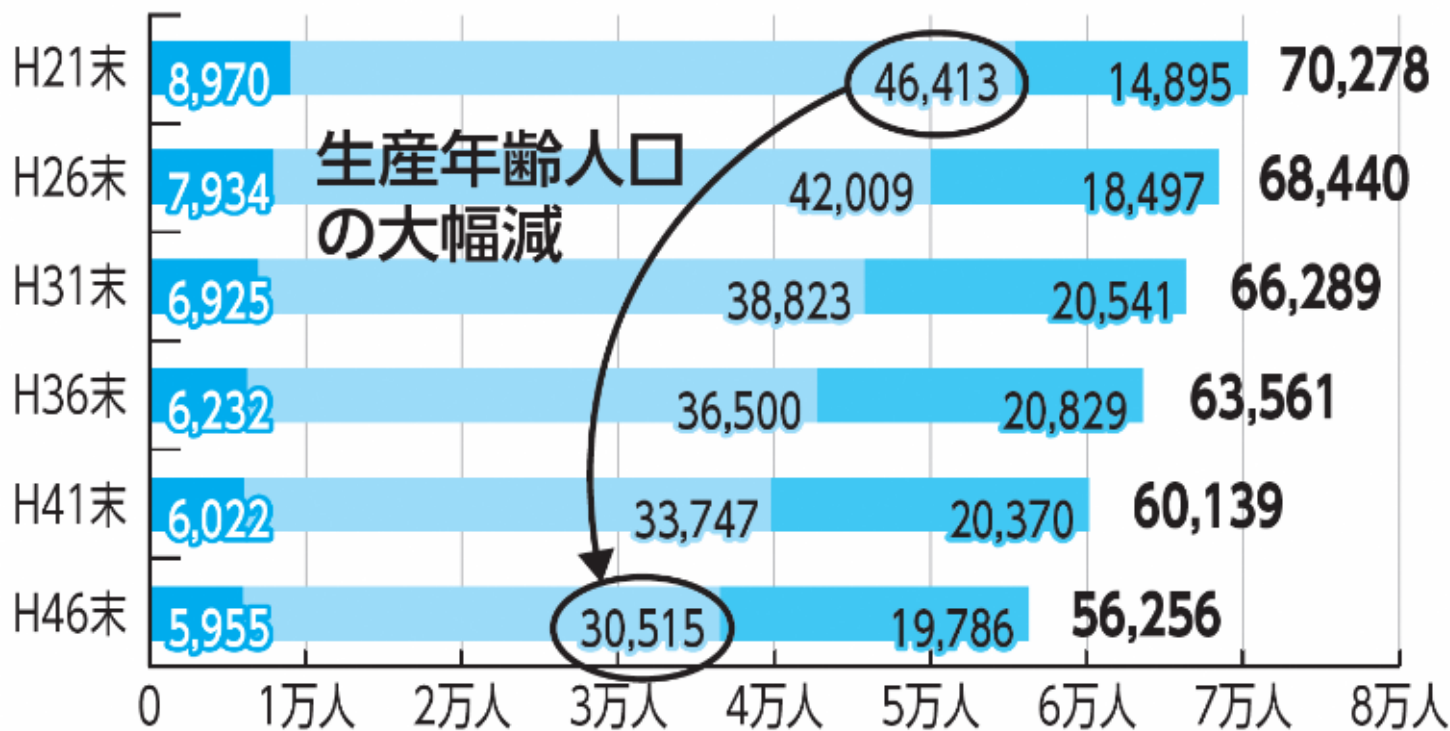
人口:約6万5千人 面積:19.82km² 緑被率:約50%
 大宮台地の最高点に位置し、災害リスクの少ない緑豊かなベッドタウン



改善必要性の背景

人口の推移・推計

■ 0~14歳 ■ 15~64歳 ■ 65歳以上



北本市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンより抜粋

20代~40代前半

転入 70% 転出 **75%**

※特に25歳から34歳までの女性が増加

2014年 日本創生会議で消滅可能性都市の一つに挙げられる

広報担当初期

KITAMOTO

5
平成24年度(2012年)5月号刊 No. 581

広報きたもと -Current Information-

北本水辺プラザ公園がオープンします

市では、国土交通省と連携し、本市西側の荒川河川敷に「北本水辺プラザ公園」を整備しました。詳しくは14ページをご覧ください。

2-5 | 平成24年度予算のあらまし

6-7 | 平成22年度連結財務書類を作成しました

8-10 | 平成24年度の市税等のお知らせ



▲北本水辺プラザ公園多目的広場

情報スポット

Information

交通通車半当制度

市では、交通災害により、父または母もしくは父母がともに死亡している世帯の子(就労していない子ども)で18歳未満までの保護者に、交通通車半当を支給しています。詳しくは、お問い合わせください。

※この制度は、所得制限はありません。

◎支給対象者 親権者、後見人、その他の人であって、子どもを現に養育し、市内に住所する人

◎手当の額 子ども1人につき月額3,000円(9月と3月に、6カ月分ずつ支給)

◎問合せ このも課子育て支援担当(直通)・55337

無料税務相談

◎とき 5月8日(火) 午前10時から正午、午後1時から3時

◎ところ 税務課5番窓口にお越しください。

◎相談担当 関係係長(税理士)会上野支部

◎問合せ 税務課市民税担当(直通)・5518

◎課窓口を開設

市では、都台より金融機関の窓口で市税等を納付できない人のために、毎月下旬に夜間納税・相談窓口を開設しています。

事情により納付が困難な人もご相談ください。

◎とき 5月25日(金)・28日(月)の午後7時45分まで

※納付書を紛失した場合、再発行できます。

◎問合せ 税務課課税担当(直通)・5520

今月の納税

◎固定資産税 第1期分

5月31日(木)までに納めましょう。

◎自動車税 全期分

納税通知書は5月上旬に発送します。また、口座振替を判別している人は、残高を確認してください。

6月の第2回 危険物安全週間です

平成24年度推進標語

危険物 めざせ密封、ゼロ災害

「危険物は、ガンリンや灯油などの燃料だけではありません。身の回りに、塗料、接着剤、エアゾール製品などを「危険物」であることを認識せず利用しているものも多くあります。取り扱いを誤ると思わぬ事故や災害につながる可能性があります。」

「家庭では危険物の正しい取り扱いや保管に努め、危険物を取り扱う事業所では、この機会に今一度危険物の貯蔵・取り扱いを見直ししましょう。」

◎問合せ 埼玉県中央広域消防本部予防課(直通)・2100

悩み事解決のお手伝いをします

企業法務	債権回収
労働問題	不動産
離婚問題	遺産相続

◆相談料30分550円 (実事計予約)
◆初回は自己負担2分

高橋徹 総合法律事務所

弁護士 高橋 徹 ☎048-815-6077
電話受付 平日午前10時～午後6時30分
さいたま市浦和区深田2-1-2 駒ビル402

新入学児童・生徒へ記念品贈呈

鴻巣地区交通安全協会より新入学児童の皆さんに傘を、北本市交通安全母の会は市産業観光課とタイアップし「とまちゃん」ランドセルカバーを、また中学1年生の皆さんに同母の会より自転車反射材を贈呈しました。



▲教育長への贈呈式

さとう介護リフォーム 合同会社

住宅改修・一般リフォーム

安心安全な住まいづくり

手すり1本から お問い合わせください。

鴻巣市大間3-2-22-103 ☎580-7790

平成22年度 連結財務書類(総務省方式改訂モデル)を作成しました

総務省方式改訂モデルにより作成した平成22年度決算の連結財務書類についてお知らせします。連結財務書類は、普通会計のほか自治体と連携して行政サービスを実施している関係団体、法人を一つの行政サービス主体とみなして作成します。企業会計の考え方を会計実務に、地方公共団体の特殊性を加え作成したもので、会計の財政状況を把握し、効率的な行政運営を行うための分析・評価手段とするを目的としています。

◎連結の範囲…市の普通会計と連結の範囲です。

一般会計		一般会計	
特別会計	普通会計	久保特定土地整理事業特別会計	
	公営事業会計	国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、老人保健特別会計、後期高齢者医療特別会計、公共下水道事業特別会計	
一部事務組合・広域連合		埼玉北本水辺企業団、埼玉中部環境保全組合、北本地区衛生組合、埼玉県中央広域事務組合、埼玉県市町村総合事務組合、彩の国さいたまづくり広域連合、埼玉県後期高齢者医療広域連合	
	地方公社	北本市土地開発公社	

◎問合せ 財政課財政担当(直通)・5512

連結貸借対照表 平成23年3月31日現在

◎連結貸借対照表…年度末時点における資産・財産と、その調達財源の状況を一覽で示したものです。連結ベースの財産(資産)やその財源としての借金(負債)はどれだけあり、税金など(純資産)はどれだけ充てられたのかが分かります。

借方		貸方	
◎資産	資産の部	◎負債	負債の部
市政運営の資源として用いられ、将来にわたり行政サービスを提供するために使用されるものです。	公共資産 894億5,933万円	将来において支払いや返済の必要があるもので、次世代が負担する地方債などです。	固定負債 273億2,115万円
◎公共資産	投資等 60億3,505万円	◎地方債	(地方債) 226億3,483万円
土地、建物など長期間にわたって行政サービスを提供するために使用される資産です。	(投資及び出資金) 2億5,230万円	地方債のうち翌々年度以降に予定されている元金の返済額等です。	(引当金) 44億4,511万円
◎基金等	(基金等) 50億2,855万円	◎引当金	(その他) 2億4,121万円
基金(財政調整基金及び減債基金を除く)及び退職手当組合積立金です。	(その他) 7億5,420万円	退職手当等引当金(年度末に全職員が退職した場合に必要となる額)等です。	流動負債 25億6,960万円
◎資金	流動資産 42億3,056万円	◎翌年度償還予定地方債	(翌年度償還予定地方債) 21億4,795万円
基準日において保有している現金・預金及び財政調整基金並びに減債基金です。	(資金) 33億5,857万円	◎地方債	(その他) 4億2,165万円
	(その他) 8億7,199万円	現在保有する財産を整備するために国庫支出金や税金がどれくらい充てられたかを示します。	純資産の部 698億3,419万円
	資産合計 997億2,494万円		負債・純資産合計 997億2,494万円

自治体広報の役割

- ・行政施策の情報
- ・社会生活に必要な情報
- ・災害情報などの生命に関わる情報
- ・財産に関わる情報など

広報「みやわが」が、あなたの生活に欠かせない「話題」と「情報」をお届けします

宮若生活

Miyawaka Living

ママへ はなはママから教えてもらったみそ汁づくりを毎日がんばっています
 食卓が賑わっている
 あなたは大切な人へ何を伝えましょー

12
2012
No.083

約束

ママと交わした

A promise with a Mama.

安武千恵さん
Ochi Yakuhi
4歳の女の子がママと交わした約束。ママは毎日みそ汁を作ります。

安武はなさん
Hana Yakuhi
ママは毎日みそ汁を作ります。約束は毎日みそ汁を作ります。

安武はなさん
Hana Yakuhi
ママは毎日みそ汁を作ります。約束は毎日みそ汁を作ります。

12
2012年12月号

UCHIKO

12
December 2012

地域づくりの源泉

石巻地区を彩る笑顔と響の光

源泉

Special Feature
地域づくりの源泉
ふるさとを未来へ

石巻地区の地域づくりが始まったのは30年前。高齢化、人口減少、地域経済の停滞、待ち受ける難題。ただ黙って待っているわけにはいかない。立ち上がった12人の若者たちの思いは、地域全体を巻き込む活動。そしてふるさとを未来につなぐ活動は、今も続いている。

12
2012年12月号

FUKUCHI

12
December 2012
No.111

合併再建

十年後、故郷の姿は
キミの瞳にどう映るのだろうか？

再建の夕陽

13年越しの夢に、やっと目の目を果たした小学校の建設

「13年越しの夢に、やっと目の目を果たした小学校の建設」

12
2012年12月号

平成の財政 再建実例

12
December 2012

12
2012年12月号

広報せいよ

Seiyo City Public Relations

12
December 2012

やけん、ここで。

水道管を凍結から守る方法

三瓶銀

12
December 2012

三瓶銀を飾り上げる方法

好きな衣装で盛り上がるので！

銀ちゃんの仮想大賞

好きな衣装で、音楽にのって、人であれ。拍手や笑い声が響いた三瓶銀大賞。【こんなにかややかな光景は、何十年ぶり】と驚く人も、さあ「銀ちゃんの大賞大賞」、思いっきり楽しんで！

広報紙リニューアル



「きっと、もっと、きたも트가好きになる旬な話題をお届け！」

- ・正確で迅速な行政情報発信
- ・まちの今を伝える特集記事

北本市に愛着を。住み続けたいと思ってもらうために。

行政→市民

広報紙、ホームページ、SNSでの
情報発信がすべてか？

広報紙リニューアル



3ねぎ

ねぎは日本の産物を多く、内産の割合を高めています。ねぎは生食や漬物、天ぷらなどに使われます。

生産者さんインタビュー

ねぎは、夏の暑い時期に収穫されます。収穫後は、すぐに市場に出荷されます。

なす

なすは、夏の強い味方です。ナスは、ナス科の野菜で、ナス科特有の苦味があります。

生産者さんインタビュー

なすは、夏の暑い時期に収穫されます。収穫後は、すぐに市場に出荷されます。

暑い夏には「野菜」が似合う

北本産の野菜は夏の強い味方

夏には強い味方、野菜を食べる

暑い夏には「野菜」が似合う

北本産の野菜は夏の強い味方

暑い夏には「野菜」が似合う

9月 2015年9月1日 特集面

きたもと

きつと、もつと、きたもとが好きになる 旬な話題をお届け!

最近心から笑えていますか? 作り笑いや場の雰囲気に合わせて笑うのではなく、心からの笑い입니다。

誰もが、心から笑えるように

自殺を減らすために、一人ひとりができること

「このころの体調計」をスマートフォンで記録しています

自殺の危険経路

「他人を」なんて思わないでください

「誰にでもキッカケはある」

自殺の危険経路

自殺 92人

自殺の危険経路

自殺 92人

広報担当時取組み例

- 広報紙リニューアル
- ホームページリニューアル
- 市、議会、市内学校ホームページの統合
- 人工知能（AI）を活用したHPナビゲーションシステム構築
- ホームページ連携型オープンデータポータルサイト開設
- クーポン付き観光情報サイト開設
- 定住促進サイトの構築
- 観光、防災スマホアプリの開発
- YouTubeによる動画配信
- 各種ソーシャルメディア開設
(Twitter・Facebook・LINE)



市民リポーター制度

市民リポーター制度の紹介ページ。R4年度版。北本の魅力を発信する皆さんを紹介！

市長公室ディプロマーション・広報担当 (☎594-5505)

市民リポーターとは…市内のイベントや地域活動等についてボランティアで取材し、リポート記事を書いてくださる方たちのごことです。令和4年度は6人を募集しました。今後、広報さたちと市ホームページへ記事を掲載していきますのでぜひご覧ください！

山北 陽子さん
こんにちは！山北陽子です。2016年4月から市民リポーターをしています。趣味は料理、ガーデニング、相撲技観戦やキックボクシングの練習など。好きが高じて以前はレシジサイトでダイエットプログラム、現在は相撲ブランドの公認ライターとして活動中。今度も北本の魅力をいろいろなお見聞から発見・発信していきます！

小宮山菜津美さん
市民リポーター6年目の小宮山です。わたしは豊かな自然、子どもと遊べる公園や施設、美味しいお店がたくさんある北本市が好きです！コロナ禍でイベントが中止や縮小となり、休館したりイベントをお断りする機会が多くなりましたが、美味しいお店やアスレチックなど、子どもたちと楽しんだりスポーツなど、身近な出来事を取り上げたいと思います！今年度もよろしくお願いします！

岩倉菜々子さん
皆さん、お久しぶりです！昨年度に引き続き、市内のイベントやおやすみのお店の紹介はもちろん、関係係のりポートに力を入れたと考えています。大学4年生になり、リポーター活動ができるのも残り1年になりました。皆さんに新しい気づきを提供できるよう頑張りますので、よろしくお願ひいたします！！

奥村 鈴菜さん
北本市市民リポーター2年目の奥村鈴菜です。主人とワンちゃん2匹(柴犬とチワワです)と暮らしています。ワンちゃん連れで楽しめる場所やイベント、美味しいお店さんなどをたくさんご紹介したいです！北本の魅力を自分の目で確かめ、取材をし、記事や市民の皆さんに読んでいただくことまでワクワクしています。よろしくお願ひいたします！

元木 仁志さん
4月1日から新しく市民リポーターになりました。元木です。北本のいい所をたくさんお伝えできるようがんばっていきます。得意分野は、スポーツ系！特にプロ野球やプロレスが好きです。北本市も全日本プロレスが興行に来ていたり、西武ライオンズとは提携協定を締結しています。これらのことを発信していきたいと思っています！

齋藤昌代さん
初めまして！この度市民リポーターに就任しました。齋藤昌代と申します。北本市に住んで40年以上たちます。北本といえば桜やトマト、観光スポットたくさんありますね。趣味はウォーキングしながら写真を撮影することです。北本の全てに繋がっているの、この一年間で北本の魅力を伝えていきたいと思っております！よろしくお願ひいたします！

オススメスポット「石戸屋ザクラと桜並木」
東光寺内にある石戸屋ザクラは樹齢約800年の古木。日本五大桜のひとつです。周辺にも多くの桜があり海蔵の回廊は圧巻の景色です。

オススメスポット「子供公園」
休日や市内や県外からも遊びにくる人がいる人気スポットです。写真撮影用のカメラやカメラマン、遊具が充実したお庭は、ここですーっと寝っ転がってみたいです！！

オススメスポット「瓦葺橋」
季節によって風景、音、においが変わるところが気に入っています！いつか自転車で通ってみたい…

オススメスポット「高橋まきも公園」
先月高橋まきも公園になったから公園、園の中の植栽が綺麗でとても綺麗でした。この公園はわんちゃんおっけいなんです！

22 | 2022年5月1日発行

目的

市の様々な魅力を市民等が取材し、作成した記事を、ブログ、市ホームページ、広報紙その他の広報媒体に掲載することで、地域の魅力を発信及び共有するとともに、市民等のまちづくりへの参画の機運を高めることを目的に、北本市市民リポーターを設置する。

職務

市民リポーターの職務は、市内のイベント、身近なまちの話題、地域活動等を取材し、市へ記事や写真を提供するものとする。

(北本市市民リポーター設置要綱より)

暮らしの魅力を発信！『市民ライター育成講座』

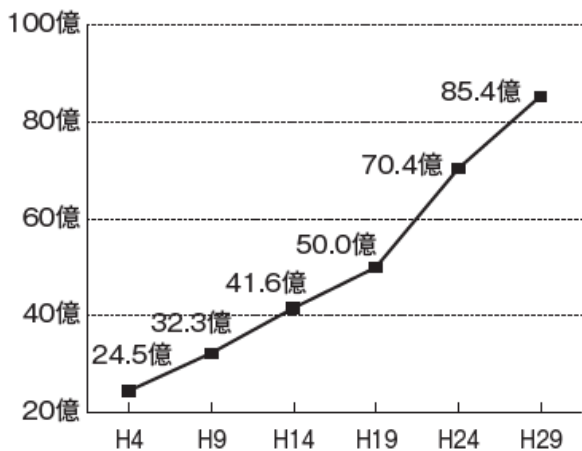
NOV 23, 2021 &greenな暮らし

&green編集部

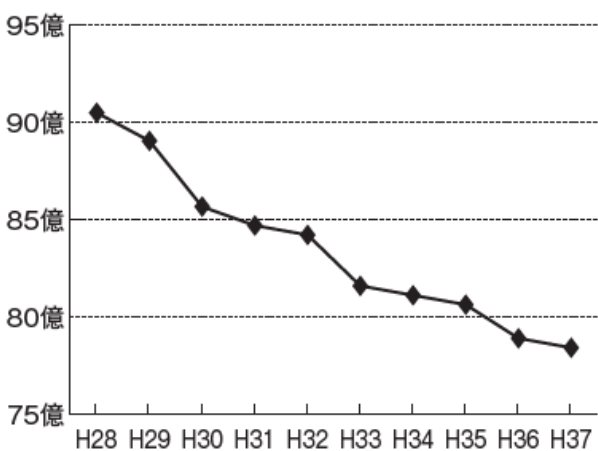


財政課へ異動

民生費の増加 (推移)



市税収入の減少 (推計)



民生費は25年で約3.5倍!!

今後控えている大型事業

<p>公共施設の老朽化対策</p>  <p>老朽化が進む 市では、昭和40年代～平成初頭にかけて、集中的に公共施設等の整備をしてきたため、多くの施設が更新時期を迎えており、老朽化対策が大きな課題となっています。</p> <p>大きな負担増 平成25年度末を基準とする更新費用の試算では、現在ある全ての公共施設等を維持するためには今後の40年間で、1年あたり25.4億円の整備費用が必要となります。②ページでもお示したとおり、大きく減少してしまう生産年齢人口(15歳～64歳)で負担していくことは非常に困難です。</p>	<p>老朽化に伴う新たなゴミ処理施設の建設</p>  <p>稼働後31年が経過 昭和59年より、埼玉中部環境センター(吉見町内)でゴミ処理を行ってきましたが、稼働後31年が経過しており、安定したゴミ処理サービス維持のため市では新たなゴミ処理施設が必要となっています。</p> <p>新施設のコストは 現在鴻巣市・行田市と共同で新たなゴミ処理施設(鴻巣市内)の建設を計画し、稼働は平成35年度を予定しています。施設整備費用は3市で約249億円(国の交付金等含む)と試算されています(平成28年9月時点)。進捗情報は随時お知らせします。</p>	<p>久保特定土地区画整理事業</p>  <p>事業内容 北本市の南部に位置し、区域面積44ヘクタール、総事業費110億2,800万円、事業期間を平成8年度から平成37年度までとして進めている住居系の宅地整備事業です。</p> <p>進捗状況は 平成27年度末までの投資総額は約39億円、事業費ベースの進捗率は35.6%となっています。 事業区域内に希少種の鳥の営巣が確認されたことやデーノタメ遺跡の発掘調査・保存の進捗状況、また、近年は国庫補助金の減額により、事業に遅れが出ています。</p>
---	--	---

財政状況を伝える

財政状況を本気で伝えようと思っている
自治体はほとんど無い



・伝えれば伝えるだけ仕事が増える

・自分事にならない

・事業をこっそり行いたい



とにかく課題を先延ばしに

平成22年度
連結財務書類(総務省方式改訂モデル)を作成しました

総務省方式改訂モデルにより作成した平成22年度決算の連結財務書類についてお知らせします。連結財務書類は、普通会計のほか自治体を構成するその他の特別会計や自治体と連携協力した行政サービスを実施している関係団体、法人を一つの行政サービス主体とみなして作成します。企業会計の考え方をと会計実務を基に、地方公共団体の特殊性を加え作成したもので、会計の財政状況を把握し、効率的な行政運営を行うための分析・評価手段とすることを目的としています。

◎総務省方式改訂モデル…既存の財政統計の情報を活用して作成することが認められており、段階的に固定資産台帳を整備し、公共資産の評価を行います。

◎連結の範囲…市の普通会計と連結の範囲です。

一般会計	普通会計	一般会計
		久保特定土地区画整理事業特別会計
特別会計	公営事業会計	国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、老人保健特別会計、後期高齢者医療特別会計、公共下水道事業特別会計
		埼玉北本水道企業団、埼玉中部環境保全組合、北本地区衛生組合、埼玉県中央広域事務組合、埼玉県市町村総合事務組合、影の国さいたまづくり広域連合、埼玉県後期高齢者医療広域連合
	一部事務組合・広域連合	
		北本市土地開発公社
地方公社		

◎連結貸借対照表…年度末時点における資産・財産と、その調達財源の状況を一覧で示したものです。連結ベースの財産(資産)やその財源としての借金(負債)はどれだけあり、税金など(純資産)はどれだけ充てられたのかが分かります。

借方		貸方	
◎資産	資産の部	◎負債	負債の部
市政運営の資源として用いられ、将来にわたり行政サービスを提供するために使用されるものです。	公共資産 894億5,933万円	将来において支払いや返済の必要があるもので、次世代が負担する地方債などです。	固定負債 273億2,115万円
◎公共資産	投資等 60億3,505万円	◎地方債	(地方債) 226億3,483万円
土地、建物など長期間にわたって行政サービスを提供するために使用される資産です。	(投資及び出資金) 2億5,230万円	地方債のうち翌々年度以降に予定されている元金の返済額等です。	(引当金) 44億4,511万円
◎基金等	(基金等) 50億2,855万円	◎引当金	(その他) 2億4,121万円
基金(財政調整基金及び減債基金を除く)及び退職手当組合積立金です。	(その他) 7億5,420万円	退職手当等引当金(年度末に全職員が退職した場合に必要となる額)等です。	流動負債 25億6,960万円
◎資金	流動資産 42億3,066万円	◎翌年度償還予定地方債	(翌年度償還予定地方債) 21億4,795万円
基準日において保有している現金・預金及び財政調整基金並びに減債基金です。	(資金) 33億5,857万円	返済期限が1年以内の地方債などです。	(その他) 4億2,165万円
	(その他) 8億7,199万円	◎純資産	純資産の部 698億3,419万円
		現在保有する財産を整備するために国庫支出金や税金がどれくらい充てられてきたかを示します。	
資産合計	997億2,494万円	負債・純資産合計	997億2,494万円

2022年 3月31日現在

2012年 5月 1日発行 6

特集：財政状況伝えるマン



市からのお願い

12月中旬頃から事務事業評価と予算に関する意見募集実施! 図 財政課財政担当(☎594-5512)

①事務事業評価
今年度より、各部署で行う事務事業について内部評価を行い、その結果を市ホームページに掲載します(600事業程度)。市役所で行っている事業を網羅的に公表します。
そこで、市民の皆さんより、各事務事業についてのご意見(廃止・見直してほしい、方法を変えればより効率的ではないか等)を募集します。ぜひ一度ご覧ください。

②平成29年度の予算編成方針、予算要求状況への意見募集
市ホームページにて平成29年度の予算編成方針、予算要求状況について公表します。意見募集も行います。どのような考えで平成29年度は予算が編成されるのか? 新規事業にはどのような事業があるのか? 気になる人は市ホームページへ!

ホームページに掲載される人は
財政課(〒594-8501)まで
お越しください。

12月中旬頃から 市ホームページトップページより意見募集開始!!

公共施設等総合管理計画に関するアンケートにご協力 図 契約管理課資産管理担当(☎594-5509)


公共サービスの水準をできるだけ維持しながら、施設管理の金銭的な負担を下げるため、北本市公共施設等総合管理計画を策定します。
この計画を作るため、アンケートを実施します。このアンケートは、市内にお住まいの15歳以上の人の中から無作為に抽出した2,000人を対象に行います。11月頃発送する予定です。アンケートが届きましたら、ご協力をお願いします。



特集：財政状況伝えるマン



特集：財政状況伝えるマン



出前講座 **伝えるマンが行く!**
財政状況伝える講座

財政課では市役所出前講座事業を活用し、市民の皆さんに直接意見をいただく講座を設けています。申込みできる人は市内に在住構成された5人以上の団体・グループです。興味のある人は市ホールか、財政課までご連絡ください。




**北本市の
財政状況**

研修資料

北本市の財政状況は 本当に厳しいのか？

平成29年10月
北本市財政課



平成29年10月16日 全職員対象財政研修

特集：財政状況伝えるマン



平成29年

全国広報コンクール広報紙（市部）部門・広報企画部門入選※埼玉県勢20年ぶり

日経新聞、時事通信（iJUMP）、東京新聞、朝日新聞、JCOM、税務経理、月刊広報等 掲載

市ホームページ閲覧数が約9倍

全ページ117,618 特集抜粋ページ67,314

予算編成状況・事務事業評価への意見数

- ・ 予算編成状況 H27・0件 → **H28・20件 → H29・12件**
- ・ 事務事業評価 H28・16件 → **H29・57件 → H30・48件**

職員研修参加者数

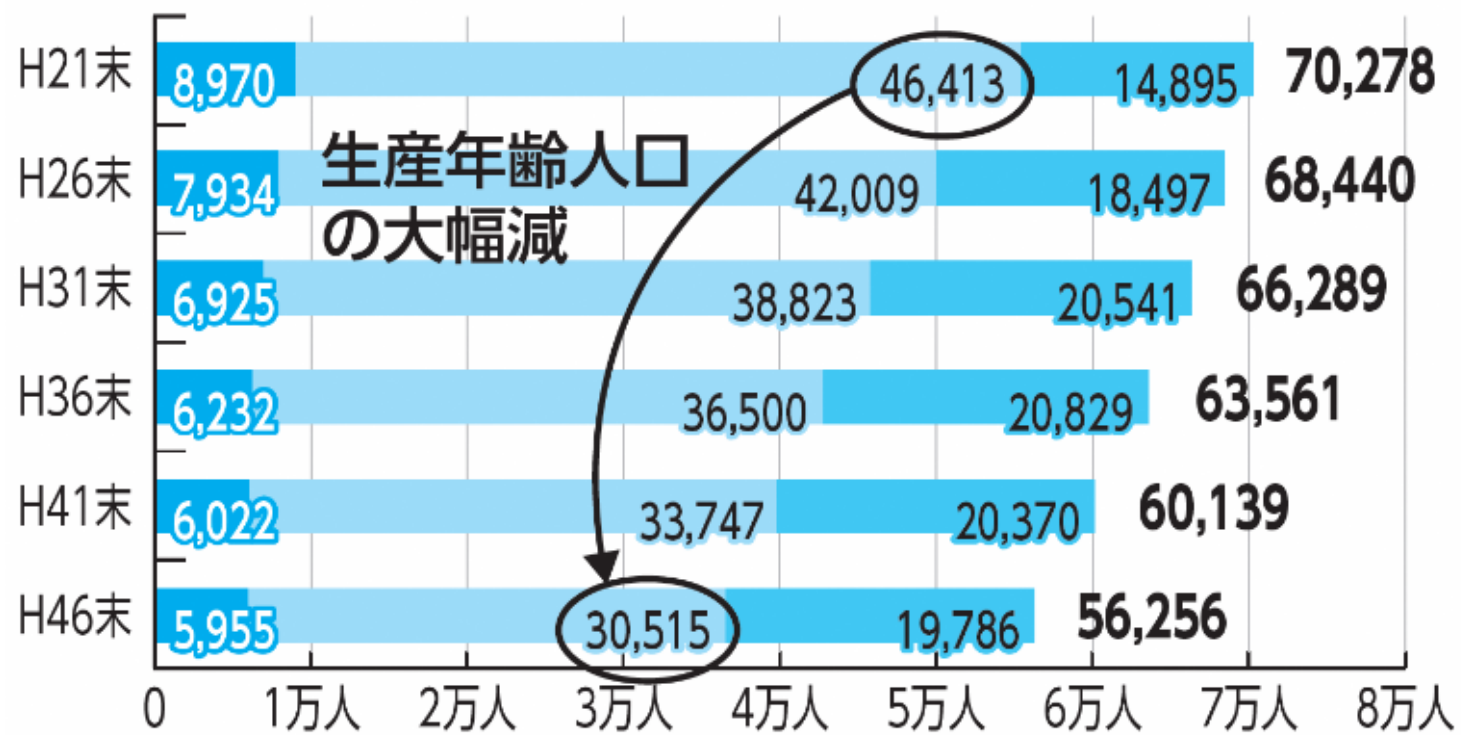
178人（庁内職員約250人）

70%以上

シティプロモーション必要性の背景

人口の推移・推計

■ 0~14歳 ■ 15~64歳 ■ 65歳以上



生産年齢人口
の大幅減

20代~40代前半

転入 70% 転出 **75%**

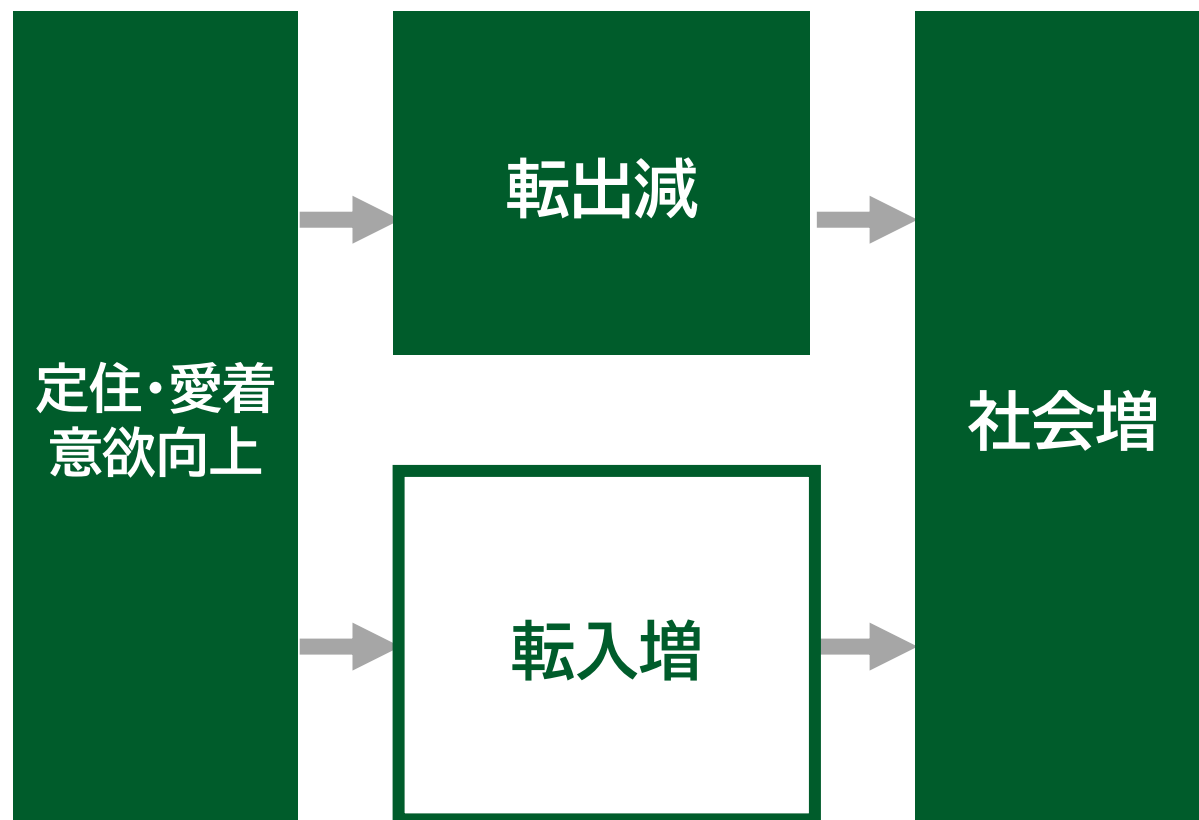
※特に25歳から34歳までの女性減少

北本市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンより抜粋

2014年 日本創生会議で消滅可能性都市の一つに挙げられる

mGAP(推奨意欲・参加意欲・感謝意欲)

転出を減少させるために市民の定住・愛着意欲の向上が必要。測定の為にmGAP採用。mGAPの向上は定住だけでなく、まちの活性化につながる。



市内住民

転出の75%を占める20才から44才の転出を減少させることが最も費用対効果が高い。ターゲット世代とし、全世代と合わせ社会増減数を把握。

市外住民

市外住民に関してはターゲットを絞る必要がある。ターゲット世代で高崎線沿線に住み、北本の住環境を好む層を把握し、的確にプロモーションを行う。

シティプロモーションの目的=まちの活力維持のため、人口減少(主に社会減)を抑制

反響:mGAPの向上

2021まちづくり市民アンケート(R3.3結果公表)

・地域推奨量(地域内) -456

・地域参加量 -432

・地域感謝量 -131

mGAP(上記3指標合計) -1,019



・地域推奨量(地域内) -373

・地域参加量 -402

・地域感謝量 +157

mGAP(上記3指標合計) -618

《一昨年から+401pt》

mGAP計算式

各意欲10~8<○%> 5以下<△%>

○%-△%=□→□×定住人口6.5(万人)=A

意欲の高まりを発露させる場や機会を提供。意欲の高まりを生み好循環させる



きたもと
暮らし研究会



マーケットの学校



&green
各種プロジェクト



各課事業

mGAP(推奨意欲・参加意欲・感謝意欲)

まちづくり市民アンケートで最も数値の低い**推奨意欲**を最重要意欲とする。

暮らしの編集室

◇中心市街地活性化◇新しい商店街◇小さな繋がりがり
◇物件の掘り起こし◇店舗付き住居、仕事と暮らしの関係◇買い支え、地域との関わり◇中間的な領域の価値創造◇公共空間利活用 ◇エリアブランディング

- ・市役所マーケットイベント「みどりといち」
- ・マーケットの学校、
&greenmarket月いち開催
- ・暮らし体験ツアー「&green暮らしの学校」・きたもと未来会議
- ・物件、移住ツアー・ケルンの運営
- ・空き家、空き店舗リサーチ

シティプロモーション

◇市民の地域推奨・参加・感謝意欲向上◇緑と余白の活用◇緑と暮らす豊かさの提示◇やりたいことをやれるまち◇考え続けるまち

- ・きたもと暮らし研究会
- ・プロモーション冊子、WEB、動画作成
- ・&greenファンクラブ
- ・あなたのやりたいことを応援 &greenプロジェクト
- ・モンバル包括協定
- ・地域商社・まちづくり会社設立検討
- ・地場産ECサイト及び域内配送システム構築

環境省

◇脱炭素社会 ◇SDGs◇縄文文化の見直し◇互惠・シェアの概念◇所有・消費の概念変化

- ・Eサイクル(太陽光発電モビリティ)
- ・シェアサイクル
- ・地域循環共生圏推進会合
- ・平地林、地域林の価値化
- ・緑に関する基金創設
- ・縄文マーケット、シンポジウム
- ・各事業のカーボン低減試算
- ・団地物流集荷一元化

市制50周年

◇北本の未来を考える
◇&greenプロモーション
◇過去－現在－未来を繋ぐ

- ・みどりとまつり
- ・駅&green
- ・&greenコラージュ



北本市観光協会

◇暮らしと場の習慣を観光に
◇雑木林、荒川自然フィールドの活用
◇体験の提供 ◇市民参加
◇地域情報の発掘・可視化

- ・森めぐり、収穫祭
- ・かんちゃわナイト
- ・&greenCAFE運営
- ・北本トマトカレー
- ・森林セラピー
- ・地域資源活用イベント
(古来種野菜をさがすWS等)

ふるさと納税

◇市財政健全化 ◇市内産物の価値向上
◇市内事業者応援 ◇まちのイメージ向上

- ・ふるさと納税コンサルティング
- ・楽器寄附ふるさと納税
- ・GCF(ふるさと納税型クラウドファンディング)
- ・寄附の使い道検討(&greenに資する事業)
- ・特設サイト構築

北本農産物ブランド

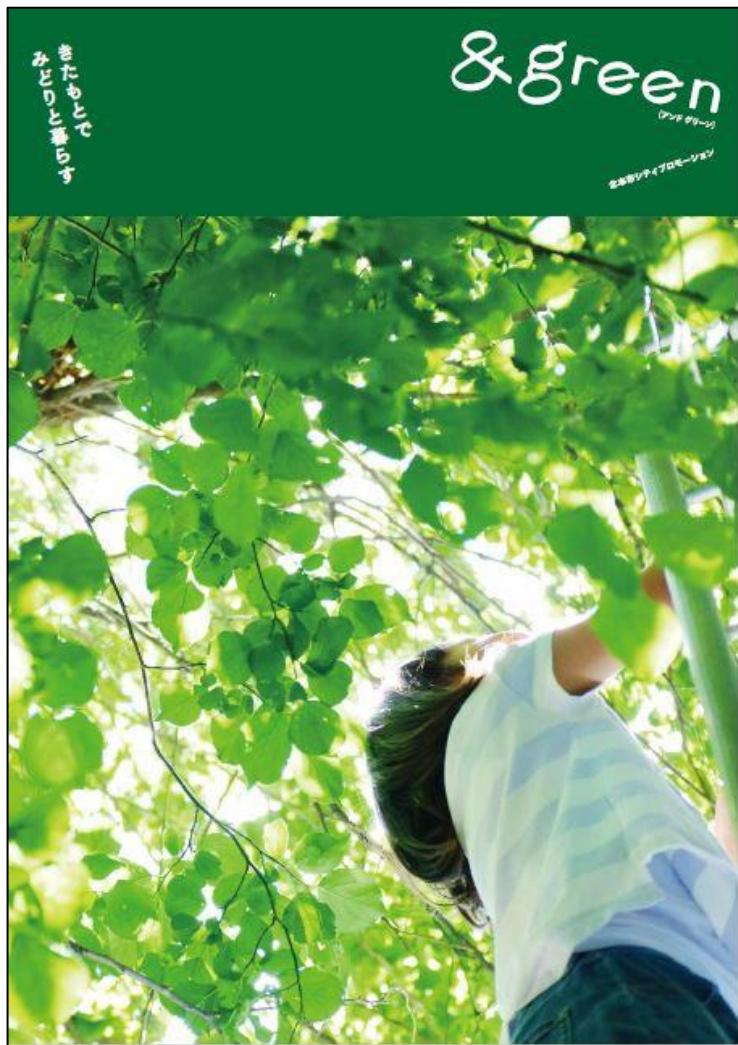
◇地産地消
◇市内農産物の価値向上
◇販路拡大 ◇イメージ向上
◇商品開発
◇生産者の顔が見えるように

- ・農産物ブランド認定 (&green food)
- ・ブランド会議

北本団地

◇公団地域コミュニティの活性化
◇商店街活性化 ◇福祉機能向上
◇栄小利活用との連携
◇生活モデルの構築

- ・URと連携で福祉事業
- ・無印×UR
(商店街住居付き店舗、一般住戸)
- ・暮らしの編集室拠点施設
- ・商店街でのマーケット
- ・団地物流集荷一元化



4 | &green | Kameto City Promotion Book

里山 &green

北本の荒川沿いには木が多く自然が残っています。人の営みと共存して残ってきた里山の風景は、訪れる人を懐かしい気持ちにさせてくれます。北本自然観察公園・埼玉県自然学習センターは埼玉有数の野生動物の住処となっており、その広大な敷地の中を散策すると季節ごとに異なる自然の表情を満喫することができます。サンアメニティ北本キャンプフィールドは、野心から一歩退きながら訪ねられるキャンプ場として人気を博しています。2019年に「森林セラピー基地」として認定された豊かな環境は、訪れる人を心身ともにリフレッシュさせてくれる北本の宝物です。

北本自然観察公園／埼玉県自然学習センター

北本自然観察公園は、昔ながらの「里山」の自然を残した公園です。約33ヘクタール（東京ドーム7個分）の広さに、緑木林・草はら・水辺などがあり、夏のハイケボタルを始めとした多くの野生の生きものがくらしています。整備された園路の一部は、森林セラピーロードとして登録。園内には無料施設「埼玉県自然学習センター」があり、季節ごとに様々な展示やイベントを企画します。施設には専門知識を持った自然学習指導員が常駐していて、散策中に会った生きものについて、気軽に質問することが可能です。毎週土・日・祝日の14時から、1時間のガイドツアー「定例自然かんさつ会」を開催。当日申込でどなたでも参加できる子連れから、年間約2000人が参加しています。

【北本市荒井5-200 電話：048-593-2891】
 【これまでに公園内で見つけた生きものの数】昆虫 2000種以上、植物 800種以上、野鳥 約170種



埼玉県初！森林セラピー基地に認定

北本市の緑豊かな里山や雑木林が持つ癒し効果が科学的に認められ、埼玉県初の「森林セラピー基地」に認定されました。野生の生きものが住みやすいように自然の姿をそのまま残した北本自然観察公園には、おすすり散策コースがあり、さらに基地認定に伴いセラピーロードが設定され、北本市の豊かな環境をより身

近に感じられるようになりました。北本市での暮らしには、すぐそばに癒しや潤いを手裏でできる環境があります。緑の中で深呼吸して五感を働かせたら、こころから力がほつとします。生活の中にひと呼吸おいたひとときを味わってみませんか。



サンアメニティ 北本キャンプフィールド

15区画のテントサイトや冷暖房が完備された4棟のバンガローが手頃な価格で利用でき、キャンプやバーベキューが楽しめる施設です。また、キャンプ用具の貸し出しや食材の注文もお受けしています。荒川に近い日当たりのよい場所に整備された親水池や芝生広場もあり、キャンプをしない方も日向ぼっこしたり散歩をしたり、季節の移り変わりを感じながらゆっくりと過ごすことが出来ます。スタッフが常駐しているので、アウトドア初心者やファミリーにも安心して利用いただけます。管理棟内には売店の他、100人まで収容できる多目的ホールもあります。

【北本市高尾9-143 電話：048-593-0008】







新
着
記
事



《森林セラピスト大塚貴子さんに聞く》きたもと森林セラピーのススメ 後編
FEB 12, 2022 &green people



第3回マーケットの学校 2022年2月26日
FEB 09, 2022 マーケットの学校







andgreen_cafe [フォローする](#) ...

投稿530件 フォロワー1078人 フォロー中908人

&green CAFE
 北本市観光案内所兼
 カフェ・ショップです。produce by @kitamo_to_urism

おすすめ
 ・季節のスープ「きたもと産かぶのポタージュ」
 ・季節のパウンド（日替わりです）
 kitamoto-marche.jp
 フォロワー kitamoto.city



カレンダー

投稿 動画 タグ付けされている人

カフェ時短営業のお知らせ

屋外仮設マーケット(みどりといち、&green market etc)



展開内容の紹介



マーケットイベント『きたもと緑の森めぐり（北本市観光協会主催）』

愛着・親しみ・興味が湧いた→75%

次回も参加したい→77%



屋外の仮設マーケットは北本市のシティプロモーションに効果的なのでは・・・？

R2マーケットの学校

実施時期：令和2年9月～令和3年3月

概要：市民参加型ワークショップ
 講義編5回、実習編1回開催
 20代～60代まで20名が参加
 オンラインで配信も実施

講義編：北本でのマーケットのあり方や、
 マーケットで何を実現したいか
 話し合う、共有する場。
 フィールドワークも実施。

実習編：北本市役所芝生広場で小さな
 マーケットを開催
 テーマ『芝生広場で朝ごはん』

買った買って売った売って、ちょっと楽しくても楽しいマーケット。
 北本は北本市を舞台に、そんなマーケットについて学ぶ事で一緒に作っていくワークショップが始まります。
 やりたくても一人じゃ出来なかったことも、みんなで持ち寄れば何とかなるかもしれません。いつもの暮らしに
 ちょっとワクワクをプラスするような、新しい遊びとしてのマーケット。一緒に作ってませんか。
 いつもの暮らしをちょっと楽しくするために



参加者募集

会場：北本市内 参加費：無料
 定員：現地参加は定員12名、オンライン【第1回、第2回のみ】定員なし
 お申込み方法：「現地参加」「オンライン配信参加」のどちらか
 でご参加いただけます。各フォームよりお申し込みください。

【現地参加申し込みフォーム】
<http://www.city.kitamoto.saitama.jp/form/inquiryPC/Init.do?inquiryId=61>

【オンライン配信参加申し込みフォーム】
<http://www.city.kitamoto.saitama.jp/form/inquiryPC/Init.do?inquiryId=162>

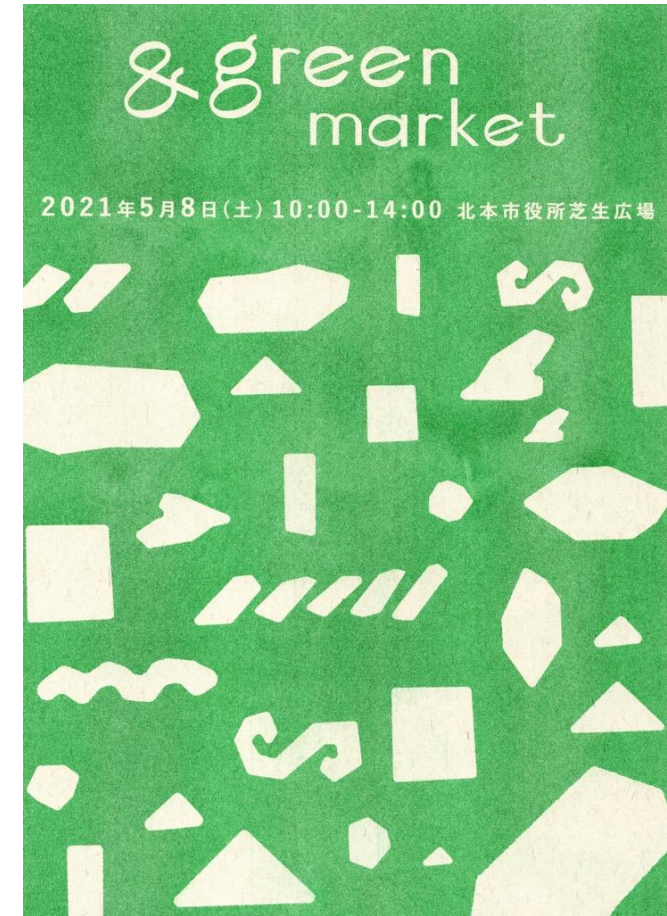


R3 &green market

実施時期：令和3年5月～令和4年2月

概要：北本市役所前芝生広場にて
月1回のマーケット開催
振返りの場として全3回の「マーケットの
学校」も継続実施。

店舗数は10～15店舗程度。
上記期間中の全7回開催。
(8月、9月、2月は緊急事態宣言に伴い中止)





工夫した点・苦勞した点



柔軟に対応する(講義内容や会場変更)

フラットな関係性づくり



冊子とステイトメントーみんなが立ち返れる地図を残すー

マーケットの学校 ステイトメント

- 小さなニーズに確実に応える
- もともとあるもの、いる人に目を向ける
- ボーダーを引かない
- 生態系をつくりだす
- 民話を共有するように、地域にファンタジーを作る

マーケットの学校の中で共有されてきた「良さ」を言葉にしたもの。マーケットを通してどんな風に場を共有していくのかを考えるときの基調となる。規則やルールというよりは、迷ったときに立ち返る地図のようなもの。みんなで運営しながら違うと思ったら書き足したり書き換えたりすることで、考えながら場を共有していく素地を作る。



考える⇔実践の繰り返しを大切にする

マーケットの学校

対話

よかったこと・違和感の共有
実現したいことを考える



&green market

実践

チャレンジ
場を共有する
自分事化する



反響①: 出店者・参加者のSNSで情報が拡散



反響②: 民間主体でのマーケットが市内に増加



反響③:mGAPの向上

2021まちづくり市民アンケート(R3.3結果公表)

・地域推奨量(地域内) -456

・地域参加量 -432

・地域感謝量 -131

mGAP(上記3指標合計) -1,019



・地域推奨量(地域内) -373

・地域参加量 -402

・地域感謝量 +157

mGAP(上記3指標合計) -618

《一昨年から+401pt》

mGAP計算式

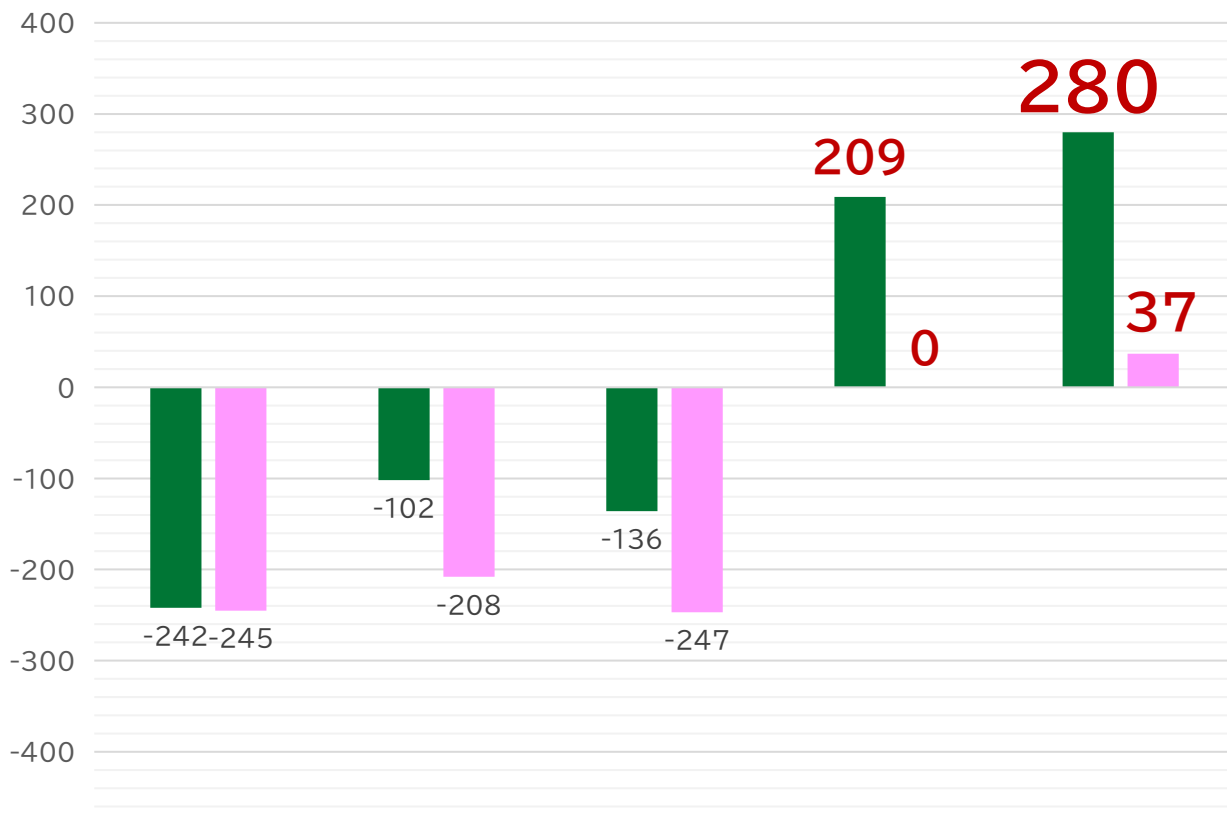
各意欲10~8<○%> 5以下<△%>

○%-△%=□→□×定住人口6.5(万人)=A

反響④：人口社会増

17年ぶりの人口社会増(R1 -136人→R3 280人)

人口社会増減



20~40代前半の
回復が顕著

	H29	H30	R1	R2	R3
■全世代	-242	-102	-136	209	280
■20代から40代前半	-245	-208	-247	0	37

自治体の役割

行政として未体験・正解の分からない社会

行政の行うことは確実・正解ではない



挑戦→失敗→考察→挑戦→失敗・・・



行政サービス提供者から

「共に考える場をどのように作るか」へ

自治体の役割

徹底した情報公開

課題共有



個人の意思が介在しないルール作り

法律、条例



情報をハンドリングする能力
フラットな場作りと、その維持

当資料の内容への疑問点、その他お問い合わせ等
ありましたら、いつでもお気軽にご連絡ください。
メール: hiroshi.hayashi@publithink.jp

素材引用: 北本市シティプロモーションサイト「&green」・各
自治体様広報紙(北本市・宮若市・福智町・内子町・西予市)